

## 1 全国大会の壁

第11回全国知的障害特別支援学校高等部選手権（もうひとつの高校選手権）が、1月24日、25日、静岡県藤枝市で開催され、本校サッカーチームは、予選リーグ2敗（兵庫県代表、山梨県代表）の組3位で、9、11位決定戦（東京都代表）は0-1と惜敗し11位でした。

全国の壁は高かったようですが、生徒は最後まであきらめず全力でプレーしていたことや試合前後の生徒の言動（対戦相手への挨拶、応援の態度、荷物の管理）に成長を感じたと顧問から報告を受けました。

今回いただいたたくさんの応援が大きな力となって夢の舞台で生徒が大きく成長した姿が感じられ嬉しく思いました。新チームではどのような目標を立てて取り組むのか生徒の輝く姿を楽しみにしています。

## 2 専門性向上

1月28日（水）は専門教科が午前・午後に計画され、企業等で実際的な環境での学習や外部専門家による学習が以下のとおり実施されました。

環境デザイン科（1年） : A コープ西諫早店での店頭販売、商品陳列

ハウスクリーニングコース : 株式会社アイコック 木下様によるポリシャーの実習

食品加工・接客コース : ミスター・ドーナツ（イオン東長崎店）の職場見学・実習

事務流通コース : 株式会社丸野バンラインの見学・講義

木工コース : 前田木工所の前田明様による実技実習

ミスター・ドーナツの職場見学・実習では生徒一人一人の実習が充実するよう通常の3倍のスタッフが配置されていました。手厚い配慮と御協力に感謝いたしました。



本校は地域の企業等から多大なお力添えをいただき、生徒のキャリア教育が充実しているとともに、先生方の指導力・専門性向上につながっていて、本校の特色や魅力となっています。